

近年、口腔衛生状態や口腔機能の低下が、全身疾患の増悪、合併症発症に大きく影響し、低栄養や患者 QOL にも関与することが明らかとなっており、口腔ケアが、急性期病院では周術期等口腔機能管理、回復期病院では回復期等口腔機能管理として保険収載され、各施設で積極的に行われつつある。さらに、口腔機能の低下は、摂食嚥下機能の低下を招き、オーラルフレイルからフレイルへの移行が懸念されており、歯科と協働した口腔機能の維持、向上訓練や食支援が注目されている。

一方、透析患者特有の合併症や病態が、口腔環境に及ぼす影響や病態については、知られていないことが多い。透析患者の口腔環境悪化は、摂食障害や低栄養に直結するほか、

細菌や真菌感染症の元凶となることから、患者の口腔観察や口腔ケア、歯科との連携が重要となる。しかし、透析施設には歯科がないことも多く、院外の歯科医師との連携や、歯科以外の職種による口腔ケアが行われているが、体制は十分ではない。また、歯科医学教育と医学教育は二元化されているため、医師、看護師をはじめとする病院スタッフにおいては、歯科、口腔に関する知識も十分ではない。

そこで、本特集では、透析に関わる歯科関係者の諸氏に執筆依頼し、多くの透析医療スタッフが、基本的なことから、できるだけ理解しやすいようにご配慮いただいた。読者の明日からの臨床に役立つことを願ってやまない。
(田中 彰)

2025 年 (Vol. 41) 特集のご案内

- | | |
|-----------------------------------|---|
| No.① 透析患者の糖尿病治療—2025 | No.⑧ 定期検査&結果の評価と対応〔増刊号〕 |
| No.② 透析患者の皮膚を守る カラーでみる | No.⑨ 透析患者のカリウム管理 |
| No.③ 透析患者の骨粗鬆症と骨折を理解する | No.⑩ 最新動向 透析患者の呼吸器感染症／新規リン低下薬テナパノル症例集—使い方、副作用への対処 |
| No.④ 長期透析の現況・課題と対策 | No.⑪ 睡眠障害、睡眠関連呼吸障害群 |
| No.⑤ 多職種連携による在宅透析医療—コメディカルの役割 | No.⑫ 良好なバスキュラーアクセスを作製・維持するために |
| No.⑥ 透析患者の泌尿器科疾患に対応する—泌尿器科専門医との連携 | No.⑬ 透析患者の口腔合併症と口腔ケア |
| No.⑦ 透析患者の心臓病のすべて—インターベンションを中心に | |

(既刊は○)

臨[®]透[®]析 Vol.41 No.13

© 2025 年 12 月 10 日発行

定価：2,860 円

(本体 2,600 円 + 税 10%)

- ・ 2025 年 年間購読料 (増刊号含む 13 冊, 税込)
冊子版 39,050 円
電子版 (個人のみ) 39,050 円
冊子版 + 電子版 (個人のみ) 44,550 円
(詳しくはホームページをご覧ください)
- ・ 年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込みください。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒 101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

編集直通電話 (03) 3291-3971 (代) FAX (03) 3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp URL https://www.nmckk.jp

印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2025, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) 日本メディカルセンターが保有します。

・ JCOPY < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構 (☎ 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail : info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

■ 広告申込所 / 株式会社 文栄社 〒 113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話 (03) 3814-8541